

カナリア (2004)

CANARY

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 132分
初公開日 2005/03/12
公開情報 シネカノン

【キャッチコピー】
あれから10年、神もないこの地上を 子供たちは走りつづける

奪われたから、取り戻す

【解説】
オウム真理教をめぐる事件をモチーフに、親子で身を置いていたカルト教団が崩壊したため家族も離れ離れとなってしまった少年が辿る悲痛な運命を描いた社会派ドラマ。監督は「害虫」「黄泉がえり」の塩田明彦。主演は「バーバー吉野」の石田法嗣。共演に、映画初出演の谷村美月。
母親に連れられカルト教団“ニルヴァーナ”の施設で妹とともに幼年期を過ごした12歳の少年、光一。教団はその後テロ事件を引き起こして壊滅し、光一と妹は警察によって保護され、関西の児童相談所に預けられる。やがて祖父は妹の方だけ引き取っていった。一方、母親は行方知れず。ある日、光一は再び親子3人で暮らせる日を夢みて児童相談所を脱走し、妹を取り戻すため、東京にある祖父母の家を目指す。途中で光一は、同じように大人のエゴによって深い心の傷を抱えた援交少女、由希と出会う。2人はそのまま一緒に旅を続け、反発し合いながらも次第に絆を強めていくのだが…。

【クレジット】		
監督	塩田明彦	
製作	佐々木史朗	
	中川滋弘	
	川城和実	
プロデューサー	松田広子	
脚本	塩田明彦	
撮影	山崎裕	
美術	林千奈	
編集	深野俊英	
音楽	大友良英	
エンディングテーマ	向井秀徳	『自問自答「カナリア」ミックス』
照明	佐藤讓	
録音	郡弘道	
イメージソング	浜田真理子	『銀色の道』
出演	石田法嗣	岩瀬光一
	谷村美月	新名由希
	西島秀俊	伊沢彰
	りょう	咲樹

つぐみ	梢
甲田益也子	岩瀬道子
水橋研二	ジュナーナ
戸田昌宏	吉岡
品川徹	光一の祖父
井上雪子	老婆